

<参考資料>

2022年2月9日 22012

## プラスチック製容器包装の水平リサイクルに向けた 「POOL PROJECT KAWASAKI」に参画

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、川崎市の家庭から使用済みプラスチック容器を効率的に回収し、水平リサイクルの実現に向けた仕組みを検証するプロジェクト「POOL PROJECT KAWASAKI」に参画します。本プロジェクトは、双日株式会社、Enevo Japan株式会社、凸版印刷株式会社、レコテック株式会社と花王が協力し、家庭から発生する使用済みプラスチック容器を持続可能なコストで安定的に十分な量を回収・リサイクルできる仕組みを構築、再びプラスチック容器として利用する水平リサイクルの実現により、プラスチック資源循環の促進をめざす取り組みです。

2021年11月より川崎市のマンションに回収ボックスを設置し、家庭から①お菓子、野菜など食品の包装材②洗剤やシャンプーなど日用品の使用済みつめかえパック③ボトル容器、を回収、IoTデバイスにより回収状況をモニタリングするとともに、宅配車両等を活用した効率的な収集運搬と、それぞれの水平リサイクルに向けた課題抽出、解決策を検証します。花王は、日用品の使用済みつめかえパックの水平リサイクルに取り組みます。

「POOL PROJECT KAWASAKI」についての詳細は、双日株式会社のニュースリリースをご覧ください。  
<https://www.sojitz.com/jp/news/2022/02/20220208-02.php>

花王は、毎日の暮らしの中で使用する製品を提供する企業の責務として、製品のライフサイクル全体を通じた環境負荷の低減に積極的に取り組んでいます。ESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」(キレイライフスタイルプラン)のもと、19の重点取り組みテーマを設定して環境や社会に配慮した取り組みを強化しています。今回の取り組みを通じて、よりすこやかな地球のために、「ごみゼロ」をめざして再生フィルム容器の実用化と普及をはかります。

<関連情報>

■花王のサステナビリティ

<https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/>

■花王、ESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」を発表

<https://www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2019/20190422-001/>

■未来に向けた「花王グループの新たな挑戦」 ESG経営に大きく舵を切る

<https://www.kao.com/jp/corporate/news/business-finance/2019/20190926-001/>

■「大丸有エリアにおける動静脈一体物流による効率的なプラスチック循環に向けた実証事業」に参画

<https://www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/20210524-002/>

■持続可能なプラスチック資源循環を実現する「POOL PROJECT TOKYO」に参画

<https://www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/20211209-002/>